

としている。③少しテンポが速いと感じている。④採石場からの水を汲み出したもので地下水の影響はないとのことであるが、疑念等があれば、十分説明するよう県に申し上げる。⑤四ヶ所の候補地があったわけで、次はお互い分担し合っていくことをしっかりと念を押ししておかなければいけない。

**市長の残された任期中に今までの市政の集大成をどのようにお考えなのか**



福元 光一

**質問** 旧川内市長から薩摩川内市長までの四期十二年八カ月間、市民からの要望など解決済もあるが、まだまだ多くの諸問題が残っている。今まで携わってこられた市政、また、ふれあい市民会議の内容など、数えればきりが無い物事をこれから残された任期中にどのように集大成される考えか、お聞かせ願いたい。

**答弁** 新しい市長において、総合計画・基本構想・基本計画等を、一部修正されることがあるかもしれないが、薩摩川内市の進むべき方向というのはそんなに大きく変

化するものではないと思っている。ふれあい市民会議の中でも申し上げたことについては、しっかりと次の市長に引き継ぐようにしていきたい。残された任期において、一生懸命取り組み、継続中の事業がより先に進むようにしたい。

**報告 各常任委員会**

各常任委員会は、それぞれ付託された議案の審査等を行い、主に次のような意見・要望が述べられた。

**企画経済委員会**

委員長 堀之内 盛良

六月二十六日開催

(一) 本土・甕島間海底光ケーブル敷設工事請負契約の変更について

契約の在り方について、現地の事前調査を十分され、今後、追加契約が生じることのないよう、各関係者と協議をされたい。

本委員会の所管事項に係るすべての関係課の事務について、所管事務調査を行った。

① 伐採行為に対する景観保全上の

制限については、地権者とのトラブルが生じないよう、説明会等を開催し、理解を得られるよう配慮されたい。

② 甕島の景観については、幅広い年齢層、多くの業種の方々からの視点を盛り込むことにより、すばらしい景観の保全・活用に努められたい。

③ 本市の重要施策の一つである川内港の活用について、国県との協議等を簡略化し、本市の施策を速やかに実施できるよう、港の管理等に係る権限の一部を移譲できないか研究されたい。

④ 四十八地区コミュニティ協議会に配置しているコミュニティ主事の業務の取扱いが明確でないので、協議会の職員を含め明確にされたい。

⑤ ふれあい市民会議については、本市の活性化に必要な施策を市民と協議する場となるようされたい。

⑥ 本市の水産業が、燃料高騰等により壊滅的な打撃を受ける可能性があるがあるので、今後、関係機関と連携を取りながら、行政全体で施策の展開が図れるような手立を研究されたい。

⑦ 景勝地に欠かせない日本の文化とも言える松が壊滅状態にあることについては、その要因を根絶する方法を市としても研究されたい。

⑧ 境保全組合を立ち上げ、活動している地域については、組織をけん引するリーダーがいるが、今後、遊休農地(荒廃)対策においても地域のリーダーを育てられたい。

**市民福祉委員会**

委員長 福田 俊一郎

五月二十六日開催

(一) 汚泥再生センター施設整備事業計画について

① 総合評価方式では、造成工事等の分割発注ができないことから、事業者の選定に当たっては、地元企業の参画に配慮されたい。

② 施工に当たっては、市の監理体制も強化されたい。

③ 施工上の瑕疵にとどまらず、設計に起因する瑕疵についても、事業者の適切な責任分担を担保する事業者選定に留意されたい。

六月二十六日開催

(二) 国保介護課、環境施設整備室、川内環境センター、川内クリンセンター、市民健康課、地域医療対策課、地域包括支援室及び福祉課の事務について、所管事務調査を行った。

① 介護療養型病床群が平成二十